



---

**F F R I、Windows 10 のセキュリティリスクに関する検証結果を公開  
～サードパーティ・ベンダーとして  
Windows 10 セキュリティリスクに関するホワイトペーパー公開は世界初～**

---

サイバーセキュリティ領域において国内で独自の研究開発活動を展開している株式会社 F F R I（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鶴飼裕司、以下 F F R I）は、2016 年 6 月 10 日、Microsoft 社の Windows 10 のセキュリティリスクに関する検証結果をホワイトペーパーとして公開いたしました。サードパーティ・セキュリティベンダーとしての Windows 10 のセキュリティリスクに関するホワイトペーパーの公開は、信頼される第三者機関の調査として該当するものが他になく<sup>※1</sup>、F F R I が世界初となります。

※1 日本マイクロソフト株式会社調べ

F F R I は、このたび国内で独自の研究開発活動を展開しているセキュリティベンダーとして日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長：平野拓也、以下 日本マイクロソフト）からの依頼を受け、Windows 10 のセキュリティリスクに関する検証結果を第 1 弾ホワイトペーパー「Windows 10 セキュリティリスク抑制効果調査報告 Phase1」と題して公開いたしました。

F F R I は 2009 年 10 月の Windows 7 リリース時にも日本マイクロソフトからの依頼を受け、Windows 7 のセキュリティリスク検証結果を公開しており、Windows のセキュリティリスク検証結果の公開は今回が 2 度目となります。

**F F R I による検証結果 ～Windows 10 のセキュリティ機能の強みと課題～**

Windows 7（2009 年 10 月リリース）はメインストリームサポートが終了し、延長サポート期間に入っているにもかかわらず、多くの企業がクライアント OS として Windows 7 を依然として利用し続けている現状があります。しかしながら Windows 7 リリース時の 2009 年と現在とでは攻撃技術に大きな隔たりがあり、現在では「Windows 7 を使っていれば安全」とは言い切れません。

本ホワイトペーパー「Windows 10 セキュリティリスク抑制効果調査報告 Phase1」では、現在の Windows 7 導入割合、特定の組織や団体を狙う標的型攻撃が収まらない理由、最新 OS ならではの Windows 10

の技術的・経済的強み、Windows 10 に標準搭載されている Windows Defender のアンチウイルス機能、Windows 10 移行において考慮すべきサービシングモデル等について調査しています。

今回の検証結果の詳細版を 2016 年 7 月に第 2 弾ホワイトペーパーとして公開予定です。

FFRI では、攻撃者の思考を先読みし、サイバーセキュリティ上の未知の脅威に対抗するプロアクティブな研究開発体制を構築しており、今回のホワイトペーパー「Windows 10 セキュリティリスク抑制効果調査報告 Phase1」を通して日ごろの研究開発活動から得られた知見やノウハウを最新のセキュリティ情報として公開することで、お客様に安心と安全をご提供してまいります。

## 【第 1 弾ホワイトペーパー タイトル】

「Windows 10 セキュリティリスク抑制効果調査報告 Phase1」

## 【目次】

1. Windows 7 の誤った安心感 2
  - 1.1. 進歩する攻撃技術 2
  - 1.2. 標的型攻撃はなぜ止まらないのか? 2
2. Windows 10 の技術優位性とコスト優位性 3
  - 2.1. 最新 OS の強み 3
  - 2.2. アンチウイルスソフトはもう要らない? 6
3. Windows 10 移行において考慮すべき「サービシングモデル」 7
  - 3.1. 広がる他国との IT 利用力 7

## 【リリース日】

2016 年 6 月 10 日

## 【第 1 弾ホワイトペーパー 公開ページ】

FFRI リサーチ・ペーパーページ

[http://www.ffri.jp/assets/files/research/research\\_papers/windows10\\_security\\_ja.pdf](http://www.ffri.jp/assets/files/research/research_papers/windows10_security_ja.pdf)

日本マイクロソフト Enterprise Security セキュリティ関連情報

[https://www.microsoft.com/japan/msbc/Express/contents/enterprise\\_security/](https://www.microsoft.com/japan/msbc/Express/contents/enterprise_security/)

## 【第 2 弾ホワイトペーパー（詳細版） リリース日】

2016 年 7 月（予定）

## ■株式会社 FFRI について

当社は 2007 年、日本において世界トップレベルのセキュリティリサーチチームを作り、IT 社会に貢献すべく設立されました。現在では日々進化しているサイバー攻撃技術を独自の視点で分析し、日本国内で対策技術の研究開発に取り組んでいます。研究内容は国際的なセキュリティカンファレンスで継続的に発表し、海外でも高い評価を受けておりますが、これらの研究から得られた知見やノウハウを製品やサービスとしてお客様にご提供しています。主力製品となる、「FFR yarai」はミック経済研究所調べ<sup>※2</sup>によるエンドポイント型標的型攻撃対策分野における出荷金額において No.1 を獲得しております。

※ 2 出典：ミック経済研究所「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2015【外部攻撃防御型ソリューション編】」

**本件に関するお問い合わせ先**  
写真・資料等がご入用の場合もお問い合わせください。

**株式会社 F F R I**  
経営管理本部 経営企画部 I R 広報担当  
TEL : 03-6277-1811  
E-Mail : [pr@ffri.jp](mailto:pr@ffri.jp) URL : <http://www.ffri.jp>

「F F R I」、「FFR yarai」は、株式会社 F F R I の登録商標です。

その他すべての社名、製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

出典資料の引用等、調査会社の著作物を利用する場合は、出典元にお問い合わせください。